FINAL

『いえしま』を発見しに行く人、最後の大募集。

「探られる島」プロジェクト

http://www.npo-eden.jp/studio-s/

■テーマ

いえしまの仕事場の風景を探る

■開催期間

プロジェクト説明・戦略会議

5/9（SAT）

いえしまフィールドワーク

5/22（FRI）～5/24（SUN）

編集会議

5/30（SAT）

終了式

7/4（SAT）

■開催場所

大阪：大阪産業大学梅田サテライト、難波市民学習センター

家島：兵庫県姫路市家島群島

■募集対象者

大学生（大学院、短大、専門学校等を含む）および若手社会人で環境や建築の再生、地域づくり等に興味を持つ人（専攻・専門は問いません）

■参加費

5千円（交通費・宿泊費等は別途かかります）

主催：「探られる島」プロジェクト実行委員会
共催：慶應義塾大学 加藤研究室
協力：魅力あるいえしまをつくろう会　studio-S　studio-L
家島観光事業組合　NPO法人いえしま　家島漁業組合
大阪産業大学　NPO法人E.D.E.N.

開催趣旨

兵庫県姫路市の沖合にある家島群島において≪「探られる島」プロジェクト≫を開催することをみなさまにお知らせいたします。

「探られる島」プロジェクトは、旧家島町が主催したまちづくり研修会に参加し、まちづくりの方法を探りながら活動している生活者有志と、まちづくりを専門とする若手社会人studio-Sが協力しあい、企画、運営しています。

平成14年から4年間続けてきたまちづくり研修会の中で≪家島の魅力や課題について見つめなおす≫をテーマに様々なの活動を行ってきました。それらの活動を通じて、私たちは島に住む人が当たり前だと思っていた家島の風景に、他の地域にはない面白さがあることを知りました。そこで、≪島に住む人の視点で家島の風景の掘り起す≫だけではなく≪島の外に住む人のさまざまな視点で家島の魅力を探られる≫ことの重要性を感じ、「探られる島」プロジェクトを企画することとなりました。

このプロジェクトは、島の人と島の外の人との交流、世代を超えた交流、多様な専門分野を持つ人との交流の場であるとともに、フィールドワークやワークショップの技術、それらの結果をまとめ、プレゼンテーションする技術を習得し、参加者全員のスキルアップを図ることを目的としています。また、その成果をプロジェクトブックとして冊子にまとめ、島内外に情報を発信していきたいと考えています。

「探られる島」プロジェクトが、みなさまの創造性を刺激し、楽しい時間となることを願っています。

日程

1日目 ワークショップ①

「プロジェクト説明・戦略会議」

日時：5月9日（土）14:00～17:00

会場：大阪産業大学梅田サテライト

2日目～4日目 いえしまフィールドワーク

日時：5月22日（金）～24日（日）

開催場所：家島群島

〔テーマ1〕家島を知る
〔テーマ2〕視点を絞る
〔テーマ3〕家島を体験する
〔テーマ4〕素材収集
〔テーマ5〕とりまとめ作業
〔テーマ6〕成果を発表する
〔テーマ7〕講評会

5月22日（金）の夜に家島住民との交流会を予定しています。

5日目 ワークショップ②

「成果とりまとめ　編集会議」

日時：5月30日（土）14:00～17:00

会場：難波市民学習センター

6日目 ワークショップ③

「終了式」

日時：7月4日（土）14:00～17:00

会場：難波市民学習センター

講師紹介

1971年生まれ。94年、武蔵野美術大学、工芸工業デザイン学科卒業。2000年、ロンドン、AAスクール（Honor）首席卒業と同時に、RIBA（英国王立建築家協会）のプレジデンツ・メダル・コンペで、RIBA part2部門最優秀賞、シルバーメダルを受賞。01年、設計ユニット、LAUNCHPAD05設立。04年～バンコクKMUTT（大学）で常勤講師。04年～アルミニウム・ブランド「ecoms」と、空輸可能な軽量建築を共同開発中。07年、SENSEWARE（Tokyo Fiber '07）展に参加。08年、ベネチアビエンナーレ「OUT THERE:Architecture beyond building」展に参加。

オオニシ タクヤ 〔おおにし たくや〕

京都生まれ。これまでに、20回近い引っ越し経験があるためか、「根無し」のマインドで、ものを考えるようになる。数年前、学生たちとともに全国各地をめぐる「リサーチキャラバン」を開始。出かけた先でフィールドワークやワークショップを企画・実施し、その成果をもとに、ちいさなメディアのデザインを試みている。現在、慶應義塾大学環境情報学部准教授。専攻はコミュニケーション論、メディア論。

http://fklab.net/

加藤 文俊 〔かとう　ふみとし〕

関西を中心に活躍するランドスケープアーキテクト。公園の計画・デザインから運営まで幅広く手がけており、中でもワークショップの手法を用いた計画づくりを得意としている。代表的なものとして、兵庫県立有馬富士公園の計画やユニセフパークプロジェクトがある。現在は、（株）studio-L代表、京都造形芸術大学非常勤講師、（財）ひょうご震災記念21世紀研究機構主任研究員と幅広く活躍している。

山崎 亮 〔やまざき りょう〕

http://www.studio-l.org/

●参加申し込み方法

5月7日までにHPの申し込みフォームからお申し込み下さい。

※プログラム参加申し込みについて応募多数の場合、主催者側で選考させていただきます点をご了承下さい。（全日程参加できる方を優先します）

本プロジェクトの詳細やプログラム内容及び、プロジェクト参加申し込みについては、下記HPをご覧下さい。

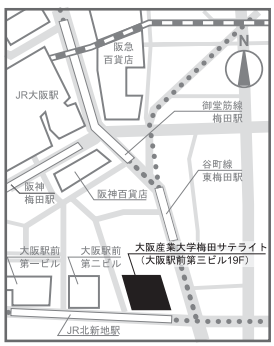
http://www.npo-eden.jp/studio-s/

●1日目 会場

大阪産業大学　梅田サテライト

〒530-0001

大阪市北区梅田1-1-3
大阪駅前第3ビル19階

access>>>

大阪市営地下鉄　御堂筋線「梅田駅」
谷町線 「東梅田駅」／阪神「梅田駅」下車
阪急「梅田駅」／JR「大阪駅・北新地駅」下車